

令和3年6月17日会議概要

第1 日時

令和3年6月17日（木）午前9時30分から午前11時30分までの間

第2 出席者

平林委員長、渡部委員、長谷委員、森委員、森田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、情報通信部長

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

航空隊視察（6月10日）

委員から、「今回の視察は、はじめに航空隊を視察し、航空隊の発足から現在に至る経緯、航空機のメカニズム等の説明を受けた。その後、航空機に搭乗し、京都市内等の重要施設等の地理的状況を上空から視察し、航空隊の救助・捜査活動の必要性及び活動の困難性を理解することが出来た。今後の公安委員の活動に活かしたい。」旨の報告があった。

2 警察本部報告

(1) 令和2年度警察署協議会の活動状況について

総務部長から、令和2年度における警察署協議会の会議開催状況及び委員の提言を受け、警察業務に反映した活動状況について報告があった。

委員から、「公安委員としてもコロナの感染状況を踏まえた上ではあるが、感染防止対策を徹底し、各警察署の協議会にも出席して、活動状況を把握したいと考えている。」旨の発言があった。

他の委員から、「宇治署の事例で警察署協議会からの提言を受け、子供や保護者の目に触れるように、教育委員会を通じて『交番だより』の配付があるが、見やすさを考慮するとカラー刷りができないものか。」旨の発言があり、総務部長から、「予算もあり、なかなか難しいが、今後検討したい。」旨の回答があった。

(2) 「下京警察署会計課京都駅前落とし物窓口」の運用見直しについて

総務部長から、平成28年から運用開始した、下京警察署会計課京都駅前落とし物窓口について、日曜日の来訪者の僅少と平日の体制強化のため、運用を見直すことについて報告があった。

委員から、「拾得物を郵送で返還する場合の本人確認はどのようにしているのか。」旨の質問があり、総務部長から、「拾得物の特徴などを聞き取り、本人確認をした上で、着払いにより郵送している。」旨の回答があった。

他の委員から、「運用見直しについては、事務の合理化の一環として、今後、適正に運用を図られたい。」旨の回答があった。

(3) 損害賠償請求事件の発生及び応訴について

警務部長から、令和3年5月25日、京都府を被告として大阪地方裁判所に損害賠償請求

事件の訴状が提出されたことから、応訴する旨の報告があった。

(4) 栃木県警察に対する航空隊員等の派遣について

地域部長から、警察法第60条第1項に基づく栃木県公安委員会からの援助要求より、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の会場周辺空域における警戒警備に従事するため、航空隊員等5人及び航空機1機を派遣することについて報告があった。

委員から、「派遣職員については、コロナの感染防止対策を徹底して対応してもらいたい。」旨の発言があった。

(5) 令和3年5月末の特殊詐欺情勢について（暫定値）

刑事部長から、令和3年5月末現在の特殊詐欺等の被害認知状況や検挙状況、水際阻止事例等について報告があった。

委員から、「キャッシュカード引き出し限度額の広報啓発については、これまで各署単位で実施していたようだが、今回全警察署で一斉に実施したことは、広報効果も高く、非常に良いと思われる。」旨の発言があり、刑事部長から、「全警察署で年金支給日に実施したことで広報効果も上がり、限度額を下げるという雰囲気も作れた。」旨の回答があった。

他の委員から、「ゆうパックには、『現金送りは詐欺』等と記載してあり、広報効果があると思われる。」旨の発言があり、本部長から、「以前の特殊詐欺の犯行手口として、ゆうパックを利用することが多かったため、警察庁が郵政省と協議して予防対策を実施した結果、ゆうパックによる手口が減少し、現在は受け取り型に移行している。」旨の回答があった。

(6) 第11回自転車交通安全CMコンテストの実施について

交通部長から、将来の交通社会を担う学生が、自転車交通安全のCM作品作りを通じて、交通ルールの遵守と交通事故防止の重要性について考え、学ぶとともに、優秀作品をラジオやテレビで放送することにより、自転車の安全利用を広く府民に呼びかける「第11回自転車交通安全CMコンテスト」の実施内容について報告があった。

委員から、「自転車が被害者となるものばかりでなく、自転車が歩行者に対して加害者となるという視点での作品についても啓発願いたい。」旨の発言があり、交通部長から、「今回、募集チラシの中に具体的なテーマの1つの例示として、『自転車のルールと加害者責任に関するもの』も挙げている。」旨の回答があった。

(7) 追加報告

職員のコロナ感染状況について

警務部長から、前回報告以降の京都府警察職員のコロナ感染状況及び警察職員の優先接種が開始されることについて報告があった。

委員から、「2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会までに、全職員がワクチン接種できれば良いと思われる。」旨の発言があり、警務部長から、「予定どおり進めば、1回目のワクチン接種は完了していると思われる。」旨の回答があった。

他の委員から、「職員のワクチン接種の希望率はどれ位あるのか。」旨の質問があり、警務部長から、「現在、職員のワクチン接種希望者リストを集計途中であるが、多くの職員が接種すると思われる。」旨の回答があった。

(8) 本部長総括報告

本部長から「今後もコロナ情勢の変遷やコロナを口実とした各種犯罪に対して、適切に

対応してまいりたい。また、2020東京オリンピック・パラリンピック警備に伴う後方治安対策についても、引き続きしっかりと対応してまいりたい。」旨の発言があった。

3 個別報告

当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

4 決裁

(1) 公安委員会宛て苦情等申出について（受理1件・処理2件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、受理1件の報告があり、処理方針を決定した。また、処理2件については、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

(2) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について

監察官室訟務官から、運転免許の更新処分を受けた者（1件1人）より、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を決定した。

5 聴聞

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、15件の行政処分を審議した。